

支 所 経 営 方 針

平成24年度

薩摩川内市

支所名	入来支所	支所長名	東郷 徹夫
------------	------	-------------	-------

支所の 経営資源	構成人員				
		計	職員	嘱託	計
		計	29人	18人	47人

①支所の使命	支所は、地域住民に親しまれ、信頼され、身近に感じられるような存在であるべきことから、以下のことを支所の使命とする。 (1) スピーディで質の高い公共サービスを提供すること。 (2) 市民との協働・参画で地域力の向上を目指すこと。 (3) 安全・安心の地域社会の形成を図ること。 (4) 本庁との連携を密にし、潤滑な事務事業を遂行すること。 (5) 組織機構再編の方針に基づき、住民サービス維持のための仕組みづくり。	②組織目標像	【支所の目標像】 (1) 明るく元気で活気のある職場づくり (2) 住民及び来町者に満足される行政サービスの提供 (3) 市民団体や民間組織等との連携強化 (4) 職員相互の連携・協力体制の強化 (5) 報連相と的確な指示の徹底
---------------	--	---------------	--

平成24年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標 (めざそう値)	⑤具体的な取組内容	⑥進捗状況 (年度中間)	⑧年度末の達成状況
共生・協働の推進 【市民生活課】 【産業建設課】	(1) コミュニティ協議会との連携	① コミュニティ協議会長会議の開催(年5回開催) ② コミュニティ協議会合同会議の開催(年6回開催) ③ コミ主事連絡会の開催(年12回開催) ④ コミュニティ協議会への活動支援	<input type="radio"/> ① 3回開催 <input type="radio"/> ② 3回開催 <input type="radio"/> ③ 6回開催 <input type="radio"/> ④ 各地区コミ行事への支援及び参加	<input type="radio"/> ① 5回開催 <input type="radio"/> ② 6回開催 <input type="radio"/> ③ 12回開催 <input type="radio"/> ④ 各地区コミ行事への支援及び参加
	(2) ゴールド集落への支援	① ゴールド集落(5集落)への支援協力	<input type="radio"/> ① ゴールド集落鳥獣被害防止施設設置事業を実施した。(内之尾地区) <input type="radio"/> ② 3集落の支援実施	<input type="radio"/> ① 鳥獣被害防止施設設置事業の支援が1地区実施できた。 <input type="radio"/> ② ゴールド集落支援員と連携を取り、支援を行った。

支 所 経 営 方 針

平成24年度

薩摩川内市

安全安心な地域づくり 【市民生活課】	(1) 自主防災組織への支援	① 自主防災訓練への支援協力	○	① 1地区コミ・1自治会実施への支援	○	① 2地区コミ・1自治会実施への支援
	(2) 防犯及び交通安全運動への取り組み強化	① 青パトによる定期巡回等 ② 幼児・児童・高齢者対象の交通安全教育の実施	○ ○	① 平常日及び第3日曜日実施 ② 5団体実施	○ ○	① 平常日及び第3日曜日実施 ② 6団体実施
健康管理 【市民生活課】	健診の受診率をあげ、市民の健康維持促進	① 市民への啓発・啓蒙による健診勧奨の実施	○	① 集団検診の検診前日及び当日に防災行政無線により広報 本庁と連携し、未受診者への勧奨通知による受診勧奨を実施	○	① 広報や受診勧奨通知により、特定検診(集団・個別)の受診者は約100人(8.4%)増加したが、がん検診は、前年度と同程度だった。
環境保全の推進 【市民生活課】	(1) 環境美化活動の推進	① 環境美化推進員研修会の開催及び連携	○	① 任命2年目のため研修会を1回開催するが、2月に開催予定 報告書提出により、不法投棄、ごみのポイ捨て等の情報収集及び対応	○	① 2月28日祁答院地域と合同で研修会を実施した。 報告書は毎月提出され、不法投棄、ごみのポイ捨て等の情報も提供してもらい対応した。
ごみ減量化・リサイクルの推進 【市民生活課】	(1) ごみ分別の徹底	① リサイクル推進員を配置してごみ分別の指導・周知 ② H25年度からの分別方法の一部変更に係る住民への説明会等の実施	○ ○	① 電話等問い合わせに対応 ② 10月以降に地区コミュニティ協議会への説明会と、実施希望自治会への説明会を予定	○ ○	① 電話での問い合わせには現在も対応中 ② 5地区コミュニティ協議会への説明会は終了し、71自治会への説明会は半数程度の申し出があり現在対応中
観光・農林業の振興 【産業建設課】	(1) 地域イベント・観光行事の支援及び実行委員会の強化 (2) グリーン・ツーリズム事業の推進及び受入農家の発掘 (3) 市単独事業・県補助事業等の積	① 入来夏祭り・ファミリーハイキング・八重山高原星物語 ② 修学旅行生の積極的な受け入れと受入体制の充実 ③ 「中山間地域等直接支払制度」	○	① 八重山高原星物語8月11日・入来夏祭り8月19日に昨年を上回る参加者・観客のもと開催した。	○	① 地域の方、実行委員や関係団体の協力を得て、各イベントとも前年を上回る参加者があり盛大に開催できた。

平成24年度

支 所 経 営 方 針

薩摩川内市

	<p>極的な活用 (4) 担い手農家・認定農業者会等の育成と支援</p>	<p>「農地・水・環境保全事業」 「鳥獣害防止対策事業」の事業の周知・活用 ④ 会の支援・連携強化及び新会員の発掘</p>	<p>○ ② 県外の中学校3団体102名を18戸の受入農家により受入した。受入農家1～2戸を模索中。 ○ ③ 「中山間地域23集落協定」「農地・水・環境保全1組合」は順調に事業を実施している。「鳥獣害防止対策」5カ所の申請があり事業を実施した。(うち1カ所はゴールド集落内) ○ ④ 4月11日総会后交流会を開催、8月3日認定農業者と農業委員と語る会(交流会)を開催した。また、担い手農家連絡会で3地区ごと交流会を開催した。(8～9月)</p>	<p>○ ② 受入6団体7回、230名を18家族で受入れた。受入農家が不足しているため勧誘活動を実施し、新規に4戸登録できた。 ○ ③ 各集落協定、組合は、農業生産の維持及び多面的機能の確保、維持管理のため共同作業等を行なった。 ・鳥獣害防止柵の4カ所(うちゴールド集落1ヶ所)の設置申請があり設置された。 ・有害駆除イノシシ92頭・シカ100頭、カラス36羽の実績があった。 ○ ④ 会員との連携により、会の支援及び組織強化が図られた。また、下甌地域で開催された龍宮文化フェスタに参加した。</p>
<p>市道等の整備推進 【産業建設課】</p>	<p>(1) 市道・農道・用排水路・林道の整備及び維持保全</p>	<p>① 地元要望との確認・調整 ② 道路パトロールの実施 ③ 道路作業班の積極的活用 ④ 原材料支給による整備 ⑤ 本庁及び関係機関との連携</p>	<p>○ ① その都度対応、処理した。 ○ ② 毎月1回及び大雨・風雨時のパトロールを実施した。(少量の落石・崩土</p>	<p>○ ① 要望内容によりできる範囲で実施した。 ○ ② 安心・安全に心がけパトロール及び安全確保作業を実施した。</p>

支 所 経 営 方 針

平成 2 4 年度

薩摩川内市

			<ul style="list-style-type: none"> ○ 除去は作業班実施) ○ ③ イベント開催前の伐採除草作業等を実施した。 ○ ④ 要望カ所の現地調査を行い支給し整備した。緊急性のものは即決による補修・維持工事で整備した。 ○ ⑤ その都度、報告、連絡、調整等を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ③ イベントが安心・安全に実施できるよう作業を実施した。 ○ ④ 緊急性等を考慮して、伐採除草、市道等補修・維持工事 152 件を実施した。 ○ ⑤ 業務遂行や問題等が発生しないよう連携を図った。
地籍調査事業の推進 【産業建設課】	(1) 地籍調査事業の円滑な推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 地籍調査事業推進員による現地調査・補助業務の支援体制の強化 ② 調査地区の早期着手及び閲覧等計画的な事業推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ① 推進員会議 7 月 19 日に実施、7 月 31 日から 3 日間実施地域（地権者）説明会を実施した。 ○ ② 9 月 6 日から一筆調査を開始した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ① 説明会で現地調査等がスムーズに行くよう協力依頼し、調査中の事故、トラブル等も無く調査が実施できた。 ○ ② 予定した期間内に一筆調査及び閲覧等が実施できた。
入来支所と入来教育課との連携	(1) 地区コミとの連携強化	① 地区コミ主催の講座への支援	○ ① コミ主事連絡会等を利用し地区コミ主催の各種講座開催の支援を行った。	○ ① 計画通り達成できた。
	(2) 各種社会教育団体の自主運営への支援	① 子ども会・体育協会など各種社会教育団体の自主運営への支援と指導	○ ① 各種社会教育団体が完全に自主運営ができるように助言・指導を行った。	○ ① 自立の方向へ助言指導を行ったが、もう少しの支援が必要である。
入来支所と入来区画整理推進室との連携	(1) 入来温泉場地区(64%の事業進捗の達成)	① 地権者等との積極的な交渉の実施	○ ① 移転先の造成工事発注 1 件、建物等移転契約 17 件	○ ① 温泉施設周辺の建物移転が予定通り移転完了
	(2) 入来温泉場の活性化に伴う関係機関との連携強化	② 入来温泉場地区まちづくり推進本部及び温泉場まちおこし部会との事業推進に伴う会議	○ ② まちづくり推進本部会議の開催	○ ② 画通り達成できた。 進捗率 63.6%

支 所 経 営 方 針

平成24年度

薩摩川内市

		を実施	アゼ ^ロ 湯解体に伴うイベント開催協議（副田地区コミ）	
⑦年度中間総括	目標達成に向けた取り組みについて、概ね順調に遂行されている。			
⑨年度末総括	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年度当初設定した重点目標は、概ね達成された。 ・ 来年度から、ごみ搬入が川内クリーンセンターになることで、変更内容の経過観察と、必要により住民への説明対応が予想される。 ・ 入来温泉場地区土地区画整理事業については、ほぼ計画どおりの進捗率である。 			